



こおりやま広域圏連携事業
自殺未遂者支援に関する
講演会を開催します



ターゲット 3.4

令和元年 10月 11日

郡山市保健福祉部

保健所地域保健課

担当：阿部 眞利

TEL：924-2163

SDGs ターゲット3.4 「若年死亡率を予防や治療を通じて減少させ、精神保健を促進する」

自殺未遂者が再び自殺を凶って亡くなるリスクは、高い状況にあります。

このため、自殺未遂者の再企図防止に向け、自殺未遂者への対応や支援のあり方についての講演会を開催します。

- 1 日時 10月17日(木) 午後1時30分～午後4時
- 2 場所 市役所特別会議室(本庁舎2階)
- 3 テーマ 「自殺未遂者の生きる支援を考える」
- 4 対象 こおりやま広域圏内の医療、福祉、教育、消防救急、警察関係者
市町村職員等
- 5 申込み 10月15日(火)まで、EメールまたはFAXでお受けいたします。
Eメール：tiikihoken-seish@city.koriyama.lg.jp
FAX：934-2960
- 6 講師 福島県立医科大学
医学部健康リスクコミュニケーション学講座 助教 竹林 由武 氏
[講師略歴]

2008年3月 立命館大学文学部心理学科卒業

2010年3月 北海道医療大学大学院心理科学研究科

臨床心理学専攻博士前課程修了

(修士〔臨床心理学〕)

2013年9月 日本学術振興会特別研究員(～2014年8月)

2014年3月 広島大学大学院総合科学研究科総合科学専攻

博士課程修了(博士〔学術〕)

2014年9月 情報・システム研究機構統計数理研究所リスク解析戦略研究
センター特任助教

認知行動療法を軸にした医療現場での臨床・公衆衛生活動はもとより、人間の
ポジティブな心理機能に焦点を当てたウェルビーイング療法を日本に紹介し、
臨床研究を展開するほか、幅広い研究や普及教育に尽力されています。

現在、国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター客員研究員も務め
られています。

